

東京大神宮

東京のお伊勢さま

伊勢神宮

伊勢の神宮は、皇室のご祖神、
また日本人の総氏神と仰がれる
天照皇大神をお祀りする皇大神宮（内宮）と、
私たちの生活に欠かせない衣食住、
広くは産業の守り神と仰がれる
豊受大神をお祀りする豊受大神宮（外宮）を
中心とした125社のお社の総称です。
正式には単に「神宮」といいますが、
一般の人々の間では親しみを込めて
「伊勢神宮」、「お伊勢さま」等と呼ばれています。
昔から神宮には、全国各地から
多くの人々が参拝に訪れています。



東京大神宮

東京大神宮社務所

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-4-1
電話 (03) 3262-3566 FAX (03) 3261-4147
<http://www.tokyodaijingu.or.jp/>



東京大神宮は

- 伊勢神宮の神々を祀る「東京のお伊勢さま」
- 日本で最初の神前結婚式を行った神社
- 造化の三神も祀られている縁結びの神さま
- 格式ある東京五社のひとつ

(五社：明治神宮 靖国神社 日枝神社 大國魂神社 東京大神宮)

御由緒

江戸時代、伊勢神宮への参拝は人々の生涯かけての願いでした。明治の新家が誕生すると、明治天皇のご裁断を仰ぎ、東京における伊勢神宮の遥拝殿として明治十三年に創建された当社は、最初日比谷の地に鎮座していたことから、世に「日比谷大神宮」と称されていました。関東大震災後の昭和三年に現在地に移つてからは「飯田橋大神宮」と呼ばれ、戦後は社名を東京大神宮と改め今日に至っております。現在広く行われている神前結婚式は当社の創始によるものであり、今も神前において伝統的な結婚の儀式を守り伝えています。

御祭神

あまのすすめのおかみ
天照皇大神 (伊勢神宮内宮の祭神)
とようけのおかみ
豊受大神 (伊勢神宮外宮の祭神)
あめのみかしのかみ
天之御中主神 高御産巢日神 神産巢日神 (造化の三神)
やまのひろのかみ
倭比賣命 (天照皇大神の御杖代)

御神徳

東京大神宮は「東京のお伊勢さま」と称され親しまれていますが、伊勢両宮(内宮と外宮)のご祭神である天照皇大神(日本人の総氏神)と豊受大神(農業、諸産業、衣食住の守護神)、さらに倭比賣命を奉斎していることにより、また、天地万物の生成化育つまり結びの働きを司る造化の三神が併せ祀られていることから、近年縁結びに御利益のある神社としても知られ、良縁を願う若い人たちのご参拝も年々多くなっているなど、そのご神徳は実に広大無辺なものがああります。

●ご祈願の受付

初宮詣 七五三詣 成人奉告
学業成就 合格祈願 就職祈願
良縁祈願 安産祈願 家内安全
商売繁昌 交通安全 旅行安全
身体健康 病氣平癒
厄除祈願(男25 42 61歳 女19 33 37歳)
銀婚奉告 金婚奉告 心願成就
齡祝い(還暦・古希・喜寿・傘寿・米寿・卒寿・白寿)
その他

●年間の主な祭典行事

歳旦祭……1月1日
元始祭……1月3日
成人祭……1月第2日曜日
節分祭……2月3日頃
紀元祭……2月11日
祈年祭……2月17日
宵宮祭……4月16日
例祭……4月17日
昭和祭……4月29日
大祓……6月30日
宵宮祭……10月16日
秋季大祭……10月17日
献茶祭……10月23日頃
明治祭……11月3日
新嘗祭……11月23日
天長祭……12月23日
大祓……12月31日
除夜祭……12月31日